

国民の声を政策に

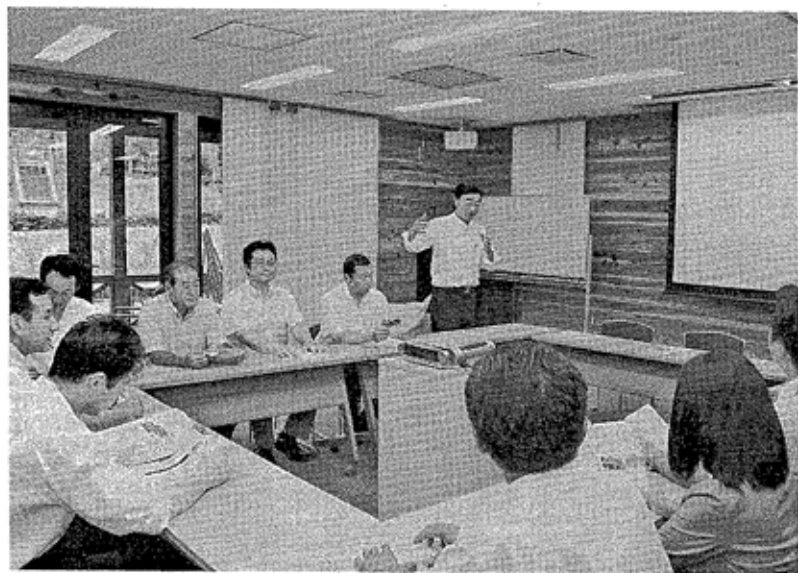
同宿 合政策合宿

東北志士の会

昨年総選挙で苦杯をなめた前衆院議員、新人選挙区支部長の有志による「東北志士の会」「チーム神奈川」の12人は8月3・4日、福島・宮城県で合同政策合宿を開催した。地元の根本匠、西村明宏両前衆院議員が案内役を務めた。過疎に直面する東北、都市の過密化が進む神奈川。それぞれの課題は異なるものの、わが国の将来、経済や地方の衰退に対する危機感の強さは変わらない。捲土重来を期し、活発に活動を展開する両会を特集した。

経済や地方の衰退に危機感

2日間に及ぶ政策合宿として磨き上げてい、合併の検証、高齢化が宿の狙いは、地域に深く浸り、進め地域の活性化、地だ。け入り、国民の声を政 三位一体改革や市町村 域資源を生かした農業



若手農業者と活発な意見交換を行う「東北志士の会」「チーム神奈川」のメンバー

チーム神奈川

3日、最初に訪問した、福島県本宮市では、佐藤嘉重市長と三位一体改革や地域活性化などについて意見交換を行った。その後一行は、大玉村で、市町村合併を行わなかった同村の自立した取り組みとして、農産物の直売所や耕作放棄地対策の現場を見学した。シャッターを下ろす

合同政策合宿参加メンバー

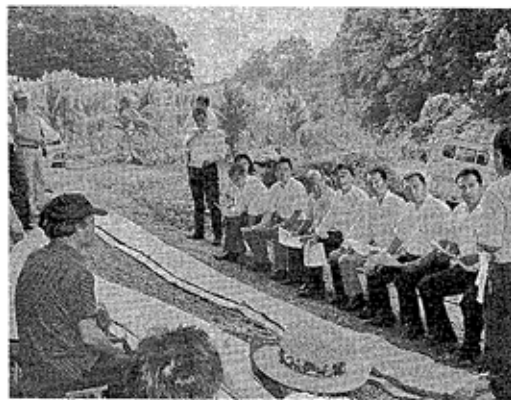
「東北志士の会」
鈴木俊一(若手2区)、根本匠(福島2区)、西村明宏(宮城3区)、御法川信英(秋田3区)

「チーム神奈川」

小此木八郎(神奈川3区)、山際大志郎(神奈川18区)、林潤(神奈川4区)、坂井学(神奈川5区)、鈴木啓祐(神奈川7区)、福田峰之(神奈川8区)、星野剛士(神奈川12区)、牧島かれん(神奈川17区)

「草の根」活動を展開

根本前衆院議員は、若手議員が議長を務めた。しかし、これらの事例から、どのような政策的支援ができるか考えたい」と強調した。翌4日は、一行は



葉タバコの耕作農家から作況を聞く



シャッターを下ろす店舗が目立つ商店街を視察

店舗の増加や若者の流出、農家と車座になり鈴木俊一前衆院議員を中心に、商店街の視察では、御法川信英、山際大志郎、法川信英、山際大志郎、両前衆院議員らの質問に、若手議員がNPO法人との意見交換で、若手議員から「地方を取り巻く閉塞感を打破してほしい」との切実な声が出た。またこの日は、農業の現場にも足を運んで、葉タバコ畑で耕作を見た。またこの日は、農業の現場にも足を運んで、葉タバコ畑で耕作を見た。

東北志士の会 代表 根本 匠前衆院議員

次世代にツケを回すなど民主党政 治を見るにつけ、まじめに活動して きた多くの中堅・若手議員が議席を 失った責任の大きさを痛感して います。東北から日本を変える 今年5月、東北という絆で結ばれた同志として、東北から日本を変えるために立ち上がるということだ

チーム神奈川 小此木 八郎前衆院議員

「チーム神奈川」は、「国政調査 会」との名前で今年4月、現職、非 現職議員らが連携して参院選を勝ち ました。また、ローカルメディア 具体的な活動としては、キャラバ ン隊を組織し、精力的に街頭演説を 行いました。また、ローカルメディア

「都市と地方」のあり方を検証

わが党は、55年の歴史のなかで、何を守り、何を改めていくべきかをもう一度考えていく必要があります。そのために「チーム神奈川」では、三位一体改革、平成の市町村合併、都市と地方のあり方などを検証していくことを目的に各地でヒアリングを行いました。今回の合宿でも、これらの課題をテーマにしました。今後、こうした検証作業を通じて、政策を磨き上げていきます。